

富士市子ども権利条例
高校生ワークショップ合同発表会
《意見とりまとめシート》

富士市立高等学校

富士東高等学校

吉原高等学校

富士見高等学校

富士高等学校

吉原工業高等学校

令和3年7月15日

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

(例：「ですます」調・「である」調、文章の主語（子ども、大人、両方）など)

「ですます」調の方が子どもの権利条例にふさわしいと思います。
文章の主語も「子ども」が主でよいと思います。

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	かけがえのない存在	子どもはいろいろな可能性を持っていて、大きな未来が広がっているので、まさにかげがえのない存在だと思うからです。子どもであるということがそれだけで大きな価値を持つものだと思います。
2	自分らしく生きる	他人に左右されることなく、自分の価値観を軸に持って過ごすことで、本当に自分のやりたいことや将来の夢を決めることができると思うからです。自分らしく生きることは、子どもが輝く上で最も大切なことだと思います。
3	子どもは大人とともに社会を構成するパートナーである。(川崎県川崎市)	大人だけで物事を決めるのではなく、子どもの意見も尊重され、話し合いの機会を与えられるべきだと思ったからです。
4	差別、いじめ、虐待の禁止	大人が子どもに手を出すのは良くない。それと同じく、子どもが子どもに手を出すのも良いことではない。実際にいじめや虐待で子どもが亡くなってしまうニュースを見ることがある。この先そうしたニュースを見ることがないようにしたいから。

5	失敗を恐れずに挑戦する	子どもは何度も失敗をして成長していくので、チャレンジするというのが何よりも大事だと思うからです。子どもには、多くの失敗からたくさんのかんことを学んでほしいと思います。
---	-------------	---

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	守られる、守ってもらう	子どもは心身ともに未熟なので、大人に守ってもらうというのが大事だと思うからです。そうして大人に大事にもらった経験から学び、次の世代へとつなげていけたらと思います。
2	互いに権利を主張し合う	互いに権利を尊重しあうことができれば、差別やいじめ防止につながると思うからです。
3	大人と対等に意見を尊重される	大人と子どもが互いに話し合って決めることが大事だと思うから。
4	子どもがありのままの自分でいられるような環境を作る	子どもには自由に生きてほしい。素のまままで安心して生活してほしい。そのための環境を作ることが大切だと思うからです。
5	まず生きること	亡くなってしまってからでは遅い。まず生きていることで、その次にいろいろな権利の尊重が付いてくると思うからです。

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

<p>(例：子どもの話をよく聞いてほしい、他人の権利も尊重することが大切 など)</p>
--

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

(例：「ですます」調・「である」調、文章の主語（子ども、大人、両方）など)
「ですます」調
文章の主語：両方

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	年齢に応じた保障	対象となる全ての年齢の子どもに当てはまるということを伝えたい
2	大人のために利用されることはない	いきすぎた束縛を防止するため
3	子どもは一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことが出来る。 (東京都 西東京区)	子どもの主体性を保障するため
4	おかあさん、おとうさん、おうちのひとへ…からの全文 例)DVをしていませんか？ すぐに評価するのは待ってください (大阪府 泉南市)	子どもだけでなく、大人にも問いかけ、伝えることが大事
5	家族、学校、地域、行政がしっかりと手を結び合う。	一般市民だけでなく政府にも協力を依頼する
6	失敗や間違いが出来る	誰にでもありまだ修正がきくということを伝え、失敗や間違いによる権利の侵害を防ぐ

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	1、～ 2、～ 3、～ など文をまとめる	分かりやすくするため
2	「～の願いであり」というフレーズを使いたくない	決めつけている感じがする そうでもないのでは？
3	「富士山のように」など地域の特色を入れる	オリジナル性が出て親しみやすい
4	子どもの意見を入れる(～してほしいなど)	子どものための条約だから
5	最初を詩のようにしたい	分かりやすくするため

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

(例：子どもの話をよく聞いてほしい、他人の権利も尊重することが大切 など)

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

<p>「である調」 文章の主語は子ども</p>

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	「子どもは、一人ひとりがかけがえのない存在です」 (東京都目黒区)	未来を背負っていく立場であるべき子どもは大切にされるべきである。
2	「あなたの人生の主人公は、あなたです」 (東京都豊島区)	誰の心にも響くフレーズだと感じたから
3	「国内外の子どもと相互の理解と交流を深め」 (神奈川県川崎市)	子ども時代の交流や出会いはその後に関わることが多いから
4	「子どもは自分の意見を自由に言うことができ、大人は子どもの意見を尊重します」 (福岡県志免町)	日常生活で子どもが大人に対して自由に自分の考えが言えなく、大人の意見に従わなければいけない場面がたくさんあるから
5	「失敗を恐れずに挑戦し、結果に対する責任を学ぶことで自分の生き方を考えながら成長していく」 (東京都目黒区)	自分で自分の生き方を考えることは、挑戦をしていく中で考えていくということに共感したから

6	「権利と同じように義務や責任の大切さについても分かってください」 (宮城県石巻市)	子どももいずれは大人になるので、権利だけを主張しては、体は大人、心は子どものようなことになってしまうと考えたから
---	--	--

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	「自由」	子どもは自由な時間があるけど、その時間の使い方を後悔しないようにしてもらうため
2	「平等に与えられる権利」	私たちは大人のみさんから認められ必要とされ、愛をもってはぐくまれることを望んでいる
3	「周りに支えられながら」	子どもはまだ未熟だから周りから支えられながら成長していくべき
4	「お互いの権利を尊重し合う」	権利は与えられるだけのものではなく、相互に尊重されて初めて意味のあるものになると考えたから
5	「生きていることが楽しいと思えることは、当たり前ではなく、とても素晴らしいこと」	人は一度「当たり前のことだ」と思い込んでしまうと、思い直すことが難しく、また「当たり前のこと」に感謝をすることも無くなってしまうと、自分の経験から考えたから

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

いじめについても触れてほしい

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

(例：「ですます」調・「である」調、文章の主語（子ども、大人、両方）など)
ですます調、両方

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	幸福に暮らせるまちづくりを目指します。	子供の権利だけにたられるのも良くないため、このフレーズがあった方がいいと思った。
2	失敗を恐れずに挑戦し、	何事にも挑戦して自信をつけてほしい。
3	子どもが夢を育てること、それは、そこに住むすべての人の希望になる。	子どもを大切にすることが、町の大人の希望にもつながるという考え方が良いと思ったから。
4	子ども一人ひとりが、本来持っている力を発揮して、生き生きと自分の可能性を追求し、幸せな人生を送ることができるよう、	子どもの権利が具体的に書かれていて、その目的が「幸せ」な人生を送ることというところに共感できるから。
5	子どもも大人もいのちを大切に生きる仲間です	共感できるし、文章がかたくくしくないから子ども（小さい子）にも伝わるから。いのちを大事にしてほしいから。

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	夢と希望に満ちたかけがえのない存在	多くの市に「かけがえのない存在」という言葉が用いられているため、富士市にも入れたい。そこに、子供は夢と希望に満ちているという言葉を加えれば子ども向けの権利条約になると思った。
2	子どもにも幸せになる権利がある。	苦しいこと辛いことがある子が多くいるだろうから、何かしらの対策をとって幸せになってほしいから。
3	人としてもつ権利は子どもも大人も同じ	子どもだからといって制限されたり心や体を傷つけられたりすることは悲しいから。
4	大人自身の子どものときの幸せが今の子どもの幸せにつながっている。今の子どもが幸せであることは未来の大人、そして子どもも幸せになれるということ。	幸せな経験をしている大人は子どもに幸せな経験を与えることができるから。楽しい思い出を経験している大人は、子どもに楽しい経験を与えることができる。
5	子どもらしく不自由なく外でたくさん遊ぼう。	子供のうから外で遊ぶことは体も丈夫になるし、友達との関り方などの心の健康につながると思うから。

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

(例：子どもの話をよく聞いてほしい、他人の権利も尊重することが大切 など)

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

(例：「ですます」調・「である」調、文章の主語（子ども、大人、両方）など)
 ですます調：ですます調であれば、「全ての」子供がこの条例を読みやすいと思うから。
 詩調：子供により伝わりやすくするには、硬い文章ではなくやわらかい文章であるべきだと思うから。また、全国的に見ても詩調で条例を作っている都市は少ないため、富士の独自性も出しやすいと思うから。

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	自分らしく生きていく	「個性が尊重される」のは、子供にとっても大人にとっても大事なことであり、この条例の根幹となるべき重要な要素だと思うから。
2	夢と希望を持ち、幸福に住める街づくりをすすめる	僕らが大事だと思う「幸福の追求」について述べており、その上誰にでも伝わるような平易な文章であるから。
3	あなたの人生の主人公はあなたです	わかりやすく、力強いメッセージ性があると思うから。
4	子供の声に耳を傾け、子供の気持ちを十分に受け止め	僕らが重要視している、「子供の意見を聞く」という考えをうまく表現していると思うから。
5	自分の将来に夢を持てる	夢を持つのは子供時代において大事なことであり、大人になるための重要な要素でもあると思うから。

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	富士山のように健やかに育てほしい。	富士市にとって重要な「富士山」をいれつつ、子供がのびのび育つことの重要性を読み手に分かりやすく伝えられると思うから。
2	「いただきへのはじまり」	広く知られた富士市のブランドメッセージであるこの言葉を入れることにより、市民全体にこの条例の存在が知られるきっかけとなり、条例の実践にもつながりやすいのではないかと考えたから。
3	「絆潤う、町も潤う、みんなのよりどころ」	潤井川をもとに考えたフレーズであるため、市民全体、特に子供が親しみを持ちやすいだろうと思ったから。
4	「白紙に描こう僕たち私たちの未来」	富士市の大きな特色である製紙業をもとに考えた文章で、富士市の独自性を出しやすいと思ったから。
5	「子供」を「大人」と分離するのではなく、一人の人間として等しく権利を認められるべき。	子供をただ単に「大人になる前の存在」と捉えるのではなく、一人の人間であることをすべての市民が再認識することが条例を作るうえで大切であると考えたから。
6	「子供の権利は富士市すべての大人と子供が丸となって守っていきましょう。」	条例を理解し遵守するのは大人だけがやるべきことではなく、権利を保障される子供側もすべきだと思うから。

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

(例：子どもの話をよく聞いてほしい、他人の権利も尊重することが大切 など)

- ・「子供は～と思っている」「子供は～という権利を持っている」などと子供だけについて書くのではなく、「人は～と思っている。子供もまた同様である」「人は～という権利を持っている。子供もまた同様である」などと書くことにより、子供も一人間であることが伝わりやすくなるのではないかと思う。
- ・「かけがえのない～」などの、ほかの都市にもみられるような言葉ばかりを使うのではなく、強いメッセージ性を持った富士市独自の文章を作るべきだと思う。

子どもの権利条例 高校生WS 各校意見とりまとめシート

1 前文の形式

(例：「ですます」調・「である」調、文章の主語（子ども、大人、両方）など)
 ですます調

2 他自治体の前文のうち、共感する文章・フレーズ

No	共感する文章・フレーズ	その理由
1	性別、国籍、障害などにかかわらず、すべての子どもには、生きる、守られる、育つ、そして参加する権利がある。	性別、国籍、障害により差別がある為、それらを守る権利は必ず必要と考えたから。
2	文化や伝統を受け継ぎ未来を切り開いていく。	最近欧米化が進んでおり、地域の伝統が衰えていると思うので、地域の伝統を後世に伝えるのが重要だと思ったから。
3	虐待、いじめ、不登校等、子どもを取り巻く多くの問題は個人や家族の努力のみで解決することは非常に難しくなっています。	個人では1人で抱え込んでしまい、人との関りを嫌ってしまうと思う。また、家族だと自分の子どもの立場で考えてしまい、客観的に起きている問題を見ることができないから。
4	自分の権利が尊重されることにより、同じように相手の権利を尊重するようになります。	自分に権利があることにより、相手にも自分と同じ権利があると理解できるから。
5	大人の都合やその場の感情で侵害されることがあってはなりません。	立場上の弱者を自己中心的な都合で侵害されることは人間としてあってはならないから。

3 前文に入れ込みたい、各校オリジナルの思い・フレーズ

No	思い・フレーズ	その理由
1	自分自身のことは自分で決めることができ、失敗をしてもやり直せます。	失敗を恐れて挑戦しない人が多いので、もっと色々なことに挑戦してほしいと思ったから。
2	個性や豊かな創造性を伸ばせるような、いじめを受ける生徒でも居心地の良いと感じられる学校空間を作ってください。	いじめによって他者との関係が築けず、自分の個性が出せないので、居心地の良い空間を作るにより、自分自身の個性を伸ばせると思ったから。
3	いじめを受けている子がいましたら、絶対に助けて守ってあげてください。	いじめを受けている子どもは助けを求め辛く抱えてしまうので、大人が手を差し伸べるべきだと思ったからです。
4	深く寄り添い一緒に悩み考えてください。	子どもの頃は悩むことが多く、自分から相談することが難しいので、大人が積極的に相談に乗ることで子どもが悩みを解決しやすくなるからです。
5	導いてください。	語呂がいいから。

4 その他、前文以外の条例全般について意見（任意）

(例：子どもの話をよく聞いてほしい、他人の権利も尊重することが大切 など)
 権利は侵害されてはならない。

富士市「子どもの権利」条例 高校生、市長に前文提案

年度内策定へ議論

2021年度内に「子どもの権利条例」策定を目指す富士市は15日夜、市内6校の高校生と、子どもの権利について議論するワークショップを市立高で開き、生徒が条例の前文に入れるべき言葉を小長井義正市長に提案した。

平等／富士山／詩のような

ワークショップは条 聴取活動の一環で実施 例の当事者である子ども した。生徒は3月から、もの意見を反映させる 条例策定の狙いや過程を調べて考えをまとめた。

各校の代表生徒2人が登壇し、条例の前文に盛り込むべき言葉を発表した。「権利は子どもも大人も同じ」との平等の訴えや、「富士山のように健やかに育ってほしい」といった富士市ならではの言葉が挙がった。

発表後の座談会で生徒は、小さな子どもにも伝わるように詩のようにする案を示した。

小長井市長は「前文は条例の命。皆さんの思いを注入したい」と応えた。

子どもの権利条例について小長井市長と議論する高校生＝富士市立高



(富士支局・国本啓志郎)

高校生が意見を発表

富士市 子供の権利条例制定へ

富士市は15日、子ども
の権利条例制定に
向けた高校生ワーク
ショップの合同発表会
を富士市立高で開いた。
富士市立、富士東



ワークショップの成果と意見を発表する生徒

吉原、富士見、富士、
吉原工業の代表が、小
長井義正市長をはじめ
市の職員や各校の教職
員などに意見を伝えた。
各校では3月から7
月上旬にかけて、市職
員と生徒によるワーク
ショップを2回ずつ開
き、生徒同士で話し合
いを重ねた。子どもの
権利条約や先進自治体
の条例などを学び、ふ
さわしい文の形式、条
例の前文に入りたい各
校オリジナルの思いや
フレーズをまとめた。
富士市立は文章の形
式について「ですます
調」の文章がふさわし

く、主語を「子ども」
にすることを提案した。
他の自治体の前文で
共感する文章やフレー
ズには▽かけがえのな
い存在▽自分らしく生
きる▽子どもは大人と
ともに社会を構成する
パートナーである▽差
別、いじめ、虐待の禁
止▽失敗を恐れずに挑
戦する―を紹介した。
前文に入りたいオリ
ジナルの思いやフレー
ズには「守られる、守っ
てもらおう」「大人と対
等に意見を尊重され
る」「子どもがありが
のままの自分でいられ
るような環境を作る」な
どを挙げた。

代表の生徒は「子供
は大人に大事に守って
もらった経験から学び、
次の世代につなげてい
くと思う。互いの権利
を尊重し合うこと、自
由に生きられる環境を
つくることも必要。そ
の前提として、まずは
生きることが大切にな
る」と命や自由の重要
性を強調した。
開会のあいさつで小
長井市長は「権利の主
体となる皆さんの声を
反映させることは、条
例に命を吹き込むこと
になる。成長を支える
大人たちに権利を守る
必要性を訴える最初の
一歩になる」と開催の
意義を話した。
市は、子供たちが生
き生き伸び伸びと、毎
日を当たり前に幸せに
過ごせるまちにするた
め、県内初の条例制定
を目指し、子供や子供
を取り巻く人たちの意
見を聴取している。